

Feature Articles

平成30年間のメディア変遷
～激動の時代を率いたリーダーたちの証言～ (後編)

- 8 佐藤浩市氏 (株)テレビ松本ケーブルビジョン 代表取締役社長
10 舘 盛和氏 多摩ケーブルネットワーク(株) 代表取締役社長
12 河村 浩氏 イッツ・コミュニケーションズ(株) 取締役相談役
14 大橋弘明氏 (株)ハートネットワーク 代表取締役社長
16 氏本祐介氏 (株)ジュピターテレコム 常務執行役員
18 和崎信哉氏 (株)WOWOW 取締役相談役
20 岡本光正氏 (一社)衛星放送協会 専務理事

ケーブルテレビ5.0 —競争・共創時代に向けて—

- 46 「ケーブルコンベンション2019」&「ケーブル技術ショー2019」

「ケーブル技術ショー2019」注目ソリューション

- 48 ソニー 50 ネットセーブ 52 KDDI
54 イッツ・コミュニケーションズ×関電工
57 「ケーブル技術ショー2019」注目展示

シンクレイヤ / ジャパンケーブルキャスト / ミハル通信 / 住友電気工業 / 関電工 / パナソニック / 朋栄 / ネットセーブ / ニューメディア / データブロード / サテライトコミュニケーションズネットワーク

Channel Focus

- 43 アニマックス
44 チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた

Convention Reports

- 32 「日テク2019」取材・文/神谷直亮

Special Topic & Report

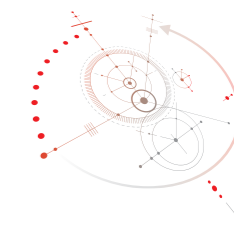
- 34 「2019年(令和元年) VR/AR/MR業界の展望」取材・文/神谷直亮
83 衛星放送協会
94 NHK技研公開2019

Series Articles and Columns

- 22 放送ビジネスの政治経済学 26 文/音 好宏
24 メディア・リサーチ ～メディア企業の経営ビジョン～ ヤフー編 文/鈴木祐司
28 メディアまんだらげ 202 『グラフから見た番組制作業界』取材・文/猪股英紀
36 地産飛翔～ケーブルビジネス関連動向
(気になるトピック / 機器チェック! / いやペ～)
40 ALL IP化とは何だろうか ～初歩から将来像まで～ (最終回) 文/田口和博
65 地域メディア最前線 87 取材・文/兼古勝史
76 アジア衛星TV最新情報 209 文/長瀬博之
78 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
84 Official Information
スカパーJSAT/日本ケーブルラボ/ケーブルテレビ情報センター(CRI)
86 Information 新作映画紹介
87 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ 119 文/喰 始
88 考えるメディア 205 文/福田 淳
89 NEWS FILE 2019年5月1日～5月31日

DATA

- 66 BS/CS/CABLE/BB加入動向
68 CS-CHANNEL RANKING & MOVING
72 コンテンツランキング & CS/BS ペイテレビ接触率ランキング
74 CSチャンネル別プラットフォーム一覧
95 定期購読のおすすめ
96 購読オーダーシート



有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏 (上智大学教授 & 多チャンネル放送研究所所長) 編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにするとともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。

定価:2,200円(税別)

- 編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- 編集・発行:サテマガBi
- 発行日:2016年12月25日
- ページ数:182ページ
- サイズ:A5判



※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて



CLOSE SHOT

AXNミステリー「松本清張生誕110年記念特集」“清張女優”名取裕子スペシャルトークショー開催

「AXNミステリー」((株)ミステリチャンネル、東京・港区、滝山正夫社長)は5月～6月、「松本清張生誕110年記念特集」として、毎週日曜16時から松本清張原作3～5作品を放送中。7月15日(月・祝)には「1日まるごと松本清張」特集として、朝6時から一挙10作品を連続放送する。この特集放送を記念して、5月26日～31日に(株)ジュピターテレコム(東京・千代田区、井村公彦社長、以下J:COM)と共同で、「松本清張生誕110年記念展」(J:COM Wonder Studio(東京ソラマチ®内)にて)を開催。初日には、艶やかな着物姿の名取裕子さんが登場し、スペシャルトークショーが行われた。

松本清張原作17作品に出演し、「清張女優」と呼ばれる名取さん。24歳で主演を務めた「けものみち」で、「それまでの清純派から、初めて“女”の役に挑戦し、女優へのスイッチが入りました」という。「清張先生の作品には、無償の愛や深い欲、怒りや裏切り、強さと弱さなど、人間の多面性や普遍性が描かれていて、時代を超えて人々の心を捉えるものがあります」と作品の魅力を語り、清張先生ご自身については「圧倒的な取材力と深い歴史考察、ものごとをとことん追求する魂が美しい方」としながらも、「匠匠のようなイメージですが、実際は優しくて可愛い先生でした。奥様がとても美しく、ご家族に愛され

ていましたね」と明かし、会場を盛り上げた。「AXNミステリー」の「松本清張生誕110年記念特集」では、名取裕子さんの「けものみち」(1982年)や「わるいやつら」(85年)をはじめ、「点と線(映画)」(58年)、「砂の器」(77年)、「黒革の手帖」(96年)など計37作品を放送する。

